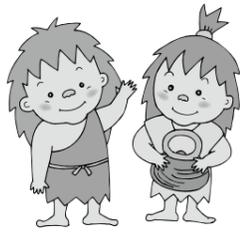


町長・幹部職員が地域に出向き、町の将来像である「まちがいきいききらめくはりま」の実現に向けて、まちづくりに関するご意見、ご要望などを直接住民からお聞きし、今後の町政に反映させることを目的に開催するものです。  
※行政懇談会でいただいた意見の一部を、抜粋して掲載しています。



## テーマ「平成30年度予算について」

宮山自治会

7月25日

午後7時～8時35分

開催  
宮山公民館  
参加者21人



**行政** 町長より平成30年度予算内容（主要事業など）について説明—  
**自治会** 通学路にある神社の鳥居が地震で倒壊しないか心配。耐震性の確認や、通学路の変更などできないか  
**行政** 鳥居は町の所有ではないので、総代にご意見を伝える。通学路は、先日の大阪北部地震の直後などに調査を行っている。そのルートの変更は車の交通量も多くなり逆に危険になる可能性がある  
**自治会** 公民館の屋根などにアスベストが使用されている

る。飛散の心配もあり、どのように解体や処分を行えばよいか  
**行政** 町では処分などできないので、専門家に依頼してもらいたい。しっかりと囲いをすれば飛散の問題はない。公民館の新築などの際には補助金もあるため担当グループにご相談いただきたい  
**自治会** 神社の境内などにスズメバチが巣を作っている。近隣市町では駆除費用に対して一定の補助があるようなので同等の補助をしてほしい  
**行政** 近隣市町の状況を把握した上で、補助制度を検討する  
**自治会** 小中学校の空調機設置について、前倒しで実施してほしい  
**行政** 近隣市町に比べて播磨町はかなり早期に対応している。設置には配管などの設計が必要で、台数も多いため工事にも時間がかかる。ご理解いただきたい。また空調機設置は暑さ寒さ対策とともに、学力の向上も期待している。長期の休

みを短縮し学習時間を確保することも教育委員会で今後検討していく  
**自治会** 夏休み後すぐに運動会の練習を始める学校があるが、猛暑なので子ども体調に気をつけてもらうよう指導してほしい  
**行政** 学校現場でもかなり気を使っているが、今年は特に暑いので、いっそう注意してもらおうよう教育委員会からも学校に伝える  
**自治会** ソウブチ池について、草の根が一部除去されないままであるが、今後どのような状態を目指すのか  
**行政** 土壌改良を進める際、重機の進入で堤体に歪みが生じる可能性があるため一部の除去を避けた。また草を全て除去すると池の底まで光が届き、藻が繁殖する可能性がある。今後は以前の状態に戻らないよう、町と水利組合とが共同で管理する  
**自治会** ソウブチ池の工事後窓に小さな虫が多数付着し困っている  
**行政** 他の池でも同様の話が

あったが一時的なものだと聞いている。今後の状況を見ながら対応を考えたい  
**自治会** 土山駅周辺にも飲食店が集まることを整備してほしい  
**行政** 土山駅周辺についてはBivi土山の活用に期待したい  
**自治会** 単独もしくは近隣との合併で播磨町を市にする計画はあるのか。それとも町のままと決めているのか  
**行政** 単独で市に移行するには人口5万人以上が必要である。近隣市町でも合併の機運は無い。播磨町の財政は県下でもトップクラスであり、現状において合併は極力避けたいと考えている  
**自治会** 町や郡として加盟・運営している団体や組織はあるのか  
**行政** 町村会がある。加古郡としては衛生事務組合を運営しており、斎場の運営やし尿処理、ごみのリサイクルなどの業務を行っている

## テーマ「平成30年度予算について」

学園前自治会

7月27日

午後7時～8時20分

開催  
南部コミセン  
参加者11人



**行政** 町長より平成30年度予算内容（主要事業など）について説明—  
**自治会** 自治会管理の街灯を一齐にLEDに交換しても構わないか  
**行政** 一齐交換でも構わないが、町の補助金について予算の関係があるので、事前に危機管理グループへ相談してほしい  
**自治会** 照度の高いLED街灯へ交換した場合、高額になるので、補助金を増額してもらえないか  
**行政** 最近では安価で明るいものがあるので、補助額は今のままで十分と考える  
**自治会** 通学路及び見通しの悪い交差点にカーブミラーを設置してほしい  
**行政** 現地を確認した上で、優先順位の高い場所から設置を検討する  
**自治会** 朝の通学時間帯に通勤車両が猛スピードで通り抜けるので危険である  
**行政** 注意喚起の電柱幕設置を検討する  
**自治会** 喜瀬川の遊歩道沿いにスロープがあるが、安全対策として溝の手に柵な

どを設置してほしい  
**行政** スロープを整備した県事業での経緯を確認し、対策を検討する  
**自治会** ふれあいカレンダーにはごみの収集日が記載されており、非常に使い勝手が良い。転入者への配布も検討してほしい  
**行政** 自治会員には毎年11月末頃に全戸配布している。転入者へはごみの出し方一覧のほか、必要書類については各担当グループから渡している。今後も広報などでふれあいカレンダー配布をPRしたい  
**自治会** コミバスの計画はその後どうなったか  
**行政** これまで4回プロポーザルを実施し、実証運行事業者の募集を行ったが、不調に終わっている。現在、播磨町にふさわしい新たな形態を検討中である  
**自治会** 行政懇談会で挙げた要望などを汲み上げて予算化しているのか  
**行政** 事業の大小を問わず住民の意見を反映させた予算編成に努めている。行政懇談会の内容は担当グループとも共通認識を図っている  
**自治会** 台風シーズンに入るので、喜瀬川の土砂の撤去

を県に要請してほしい  
**行政** 以前、同様の意見があったので県に確認し、現在のところ問題ないとの回答を得ているが、今後とも県と協議を重ねていく  
**自治会** 信号のある横断歩道を児童が通っているが、交通指導員がいないので危険である  
**行政** 基本的に信号がある場所には交通指導員を配置していないが、心配な場所には先生やPTAが適宜立ち番をしている。また通学路の安全点検も定期的に行っている  
**自治会** プラスチックごみの処理が問題になっているが、町はどうか  
**行政** 町が回収したプラスチックごみは、他市にある廃棄物処分場で固形燃料に再生し、工場でのエネルギー源に変えている。ごみ処理広域化では、プラスチックごみを燃焼させて発電し、売電することを検討しているが、本町では搬入量を勘案し、今後も分別を続けるか可燃ごみとするか研究中である



行政懇談会は、自治会などを通じて順次各地域で開催しています。

▼問合せ 企画グループ  
☎079(435)0356